

台湾の総発売元を訪ねてきました

〈エコ・クイーン〉の台湾総発売元である「豊玉国際貿易有限公司」を訪問してきました。

日本の大学に留学経験がある社長の陳俊宏さんは、「お陰様で」が口癖のとても謙虚な青年です。

私たちの経営理念『お客様に喜んでいただくために仕事をする』をよく理解してくださっている方でもあります。

陳さんの事務所は台北市内にあります。

弊社の事務所やショールームと比べるとはるかに洗練された陳さんの事務所は、〈エコ・クイーン内壁材〉の機能がわかりやすく展示してあります。

台湾の気候の特徴は「高温多湿」。まさに〈エコ・クイーン内壁材〉の機能が最大限発揮できる環境です。

台湾の住宅はコンクリート下地にペンキ塗装が一般的で、カビが生えたりペンキが剥がれやすく定期的なメンテナンス(=塗り直し)が必要です。また台湾では壁のカビのことを「壁癌(=壁のガン)」と呼び、仕方がないと諦めているのが現状です。

台湾ではペンキは2、3カ月で剥がれてしまうそうですが〈エコ・クイーン〉は一番古いもので2008年12月に施工し、まだ何ともないそうです。

多湿対策として抜群の効果を発揮する〈エコ・クイーン内壁材〉は、「塗装がすぐ剥がれない」「他の部屋と比べて湿度が低くカラッとしている」など早くも口コミで台湾国内に広まりつつあり、一昨年の総発売元開始以来、急激に売り上げを伸ばしています。



右から陳さんのお父さん、お母さん、陳社長、妹さん(東大大学院に在学中)



洗練された事務所内



台北市内にある地下駐車場の階段踊り場の壁の2～3カ月たったペンキの壁